

家庭学習の手引き

北条小学校 3・4年

保護者の皆様へ

家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かなことにします。
- 2 家庭での学習習慣が身につきます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 6 家族がふれあう機会となり、子どもの精神の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。



北条小学校では、子ども達の学力向上に取り組んでいます。そのためには、家庭の協力が必要です。家庭と協力し合うことで、さらに子ども達の力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が子ども達の「生きる力」を高めていくと考えられます。ご協力をお願いします。

生涯にわたる「学び」へとつながります。

家庭学習 こんな内容・方法で

3・4年生はこんな時期

- ・好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
- ・自立心が芽生え、自分でやってみようとするものが多くなりますが、まだ手助けは必要です。
- ・みんなと行動することを好むとともに、口答えや反抗が少しずつ見られるようになります。
- ・家族や周りの人の温かい助言や励ましの言葉が、「やる気」を起こさせます。
- ・宿題をみるなど手助けして応援すると、少しずつ自分でできるようになります。

◇認めて、ほめて、自信をつける 中学年◇

学校での主な学習内容

- ・「生活科」がなくなり、「総合的な学習」や「社会科」「理科」「外国語活動」(月1時間)の学習が始まり、学習の内容が大きく広がります。
- ・資料集や地図帳、国語辞典や漢字辞典などを使い、自分で調べる学習が多くなります。
- ・新しい漢字をたくさん習います。新出漢字は、3・4年とも、200字です。
- ・算数科では分数や小数など、少しずつ抽象的な内容を学びます。
- ・四則計算(+、-、×、÷)の基礎・基本を学びます。
- ・1・2年生での、反復・継続「くりかえし学習」の習慣作りがおいに役立ちます。

家庭学習の習慣化づくりのポイント

- 家庭学習を始める前に
- 学校からの連絡やお便りを保護者に手渡し習慣をつけさせましょう。
 - 今日宿題と明日の学習準備を自分で確かめさせましょう。

- 1 決まった時刻に学習する。
- 2 集中して学習する。(時間のめやす 45分)
- 3 家庭学習をしているときは、テレビを消す。
- 4 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
- 5 「1日のくらし」の日記を書く。
- 6 前日に次の日の学校へ行く準備をする。(時間割をする・鉛筆をけずる・持ち物の用意する)

※ 宿題以外の学習にも挑戦させましょう。
 ※ 毎日「1日のくらし」にサインをお願いします。
 子どもが安心します。



鉛筆の正しい持ち方

宿題

子どもの力にあった内容や量になっているか、必要なときは、担任の先生と相談してみましょう。

自主学習

課題が示された宿題のほかに、自主学習を始める時期です。「自主学習ノート」を用意して、言葉の意味調べ、計算練習、社会や理科の復習などから始めましょう。

- | | |
|-------|---|
| 国語 音読 | ・ 毎日一回は、声を出して読みましょう。何日かたつとすらすら読めて会話文にも気持ちがかもってきます。 |
| 漢字 | ・ 学校で使っている漢字ドリルなどを使って、一画ずつ丁寧に書きましょう。
・ 正しい筆順で「とめ、はね、ほらい」に気をつけて練習しましょう。
・ 国語辞典や漢字辞典の使い方に慣れるよう、手元に置き、常に使いましょう。 |
| 読書 | ・ いろいろなジャンルの本をすすめてみましょう。
・ きっかけを作って、家族で「読書タイム」をつくったり、読んだ本の感想を話し合ったりして、家族全員が本への親しみが持てるようにしましょう。 |
| 算数 計算 | ・ 計算や順序や方法が正しく身につくよう、毎日少しずつ練習しましょう。
・ 筆算では位をそろえて書き、手順を確かめながら、まずは正確に、次第に早くできるように励ましましょう。
・ 習った単位の記号の書き方や形・おおきさ、他の単位への換算は正しくできていますか。生活の中で、その量感が養えるようにしましょう。 |

がんばりを認め ほめて励ます言葉かけ

- ・子どものちょっとしたがんばりをほめましょう。
- ・他の子と比べず、昨日のわが子と比べてほめる言葉を工夫しましょう。



自主学習にチャレンジ

- ・興味を持ったものや事柄、出来事について調べてみましょう。
- ・国語辞典や漢字辞典などを使ったり、辞典で調べたりして、使い方や調べ方にも慣れましょう。
- ・地図帳で都市の位置や県名を確かめたり、地図記号を調べたりすることもできます。
- ・リコーダー、鍵盤ハーモニカの練習にも進んで取り組みましょう。

規則正しい生活習慣

「学力」の向上には「体力」が必要です。

- 1 「早寝・早起き・朝ご飯」の支援をお願いします。
- 2 毎日、少しずつでも運動ができるよう声かけをお願いします。
- 3 テレビやゲームの時間を話し合って決めましょう。